

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課	年平均 10.5日	年平均 10日以上	①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。							
<b>平成25年度実績</b>							
平成25年1月～12月までの年次有給休暇取得日数 平均9.3日							決算額
							-
							実績値
							9.3日
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
年次有給休暇の取得について、目標値である平均年10日以上に達していない所属課がある。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成26年度予定</b>							
各所属課において年間10以上の年次有給休暇が取得できるよう推進する。							予算額
							-
							目標値
							10日

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課			①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。							
<b>平成25年度実績</b>							
嘱託職員育児休業制度(平成23年度創設) 平成25年度の嘱託職員の育児休業取得者は計3名であった。							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
正規職員に係る特別休暇は国に準拠して制度を整備することとなるが、非正規職員に関しては市の財政状況や他市の状況を考慮しながら対応することとなっている。法律や国の制度改革が伴った場合は、非正規職員の勤務条件も速やかに改善に努める。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成26年度予定</b>							
国に準じて制度の整備に努める。							予算額
							-
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
市職員への短時間勤務制度の導入	総務課			●			
<b>事業の概要</b>							
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。 勤務形態: 3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)							
<b>平成25年度実績</b>							
平成25年度の育児短時間勤務者: 0名							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							-
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
代替職員の確保及び仕事の引き継ぎに課題がある。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成26年度予定</b>							
育児短時間勤務の請求があった場合には、代替職員を確保することにより許可できる環境づくりに努める。							予算額
							-
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課	-	年間上限 360時間	①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。							
<b>平成25年度実績</b>							
○平成25年度実績 23,132時間(水道3,890時間 その他19,242時間)前年度比964時間増 年間360時間超過職員 3人(水道1人 その他2人)前年度比2人減							決算額
							-
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
平成24年度実績は、22,168時間(水道3,807時間 その他18,361時間)で、25年度には総時間数で964時間、4.3%増加する結果となった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成26年度予定</b>							
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。							予算額
							-
							目標値
-							

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
保育所・子育て支援センター事業	福祉課	6箇所	6箇所	①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。							
<b>平成25年度実績</b>							
地域子育て支援拠点事業を法人5園で実施							決算額
							37,100千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成26年度予定</b>							
							予算額
							37,100千円
							目標値
							5箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続		③新規
<b>事業の概要</b>								
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。								
<b>平成25年度実績</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参観日・家族参観日などを通して、園の取組や指導内容の理解を図ってきた。また、子育て支援の講演会を開き、家族の役割について具体的に啓発した。</li> <li>・園行事やPTA活動への父親の参加を促した。</li> <li>・25年度から、週3回園庭開放を行い、保護者間の親睦を深めてきた。</li> </ul>								決算額
								—
								実績値
								100%
								進捗状況
								5
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との連携を十分にとる。</li> <li>・保護者の幼稚園教育の理解と父親の子育てへの積極的な参加を図る。</li> <li>・園庭を開放したことで、母親同士のつながりが深まってきている。また、参観日等への父親の参加が増え、子育てに対する意識も高まっている。</li> <li>・園行事には、ほとんどの家庭が協力的であり、父親の参加も多い。</li> </ul>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
<b>平成26年度予定</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児への適切な指導のための園内研修やPTA活動を充実する。</li> <li>・行事や通信などを利用し、保護者と同じ意識をもって子育てを推進する。</li> <li>・保護者間に、「園児数が少ないため、役員の仕事は全員で行おう。」という意識がある。仕事を持っている母親も増えているため、行事の精選をしながら、両親参加型のPTA活動をしていきたい。</li> </ul>								予算額
								—
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	77%	100%	①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。							
<b>平成25年度実績</b>							
PTA活動での父親の活躍が目についた。「おやぢの会」による環境整備作業や見守り活動が行われた。「MEIRINみまもり隊」の活動への参加協力を行った。家族参観日、親善球技大会の実施。夏季休業中のプールの監視、親子奉仕活動、運動会の準備等、学校行事に父親も積極的に参加していただいている。環境整備奉仕作業、PTA一日研修、青空クッキング、芋作り、運動会等のPTA行事や学校行事に父親の参加が増えた。PTA学級役員を各学級父親、母親各1名選出。夏季休業中のプールの監視、プール清掃、運動会の準備や種目参加に父親の参加が増えている。「父ちゃん母ちゃんの会」と呼ばれる会を年間を通して実施し、保護者間の交流を深めるとともに、父親の参加意識の高揚を図った。							決算額
							実績値
							84%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
家族参観日や球技大会、校内環境整備等で父親が積極的に活動に参加した。関係諸機関・諸団体との連絡調整がうまくいき、協力体制ができていく。父親の参加しやすく、父親の協力を得やすい行事内容の設定。家族が参加する行事は、母親が中心になることが多いので、父親のネットワークを広げていきたい。日曜日や祝日の行事については父親の参加が多く見られるが、平日の参観日・学級PTAでは父親の参加は少ない。PTA行事への参加はあるが、父親との直接懇談の場の確保は難しいのが現状である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成26年度予定</b>							
授業参観への父親の参加率を高める。学校行事やPTA活動等へのより一層の参加呼びかけを行う。父親に参加していただけるような会の持ち方を工夫する。各種通信で、男女参画の重要性を発信していく。							予算額
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(3) 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H24)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
両親学級	保険健康課			●			

事業の概要

妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。

平成25年度実績

<b>【パパママスクール】</b> (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター一年9回(日曜日5回・平日の夜間4回) (内容) 栄養についての講話、試食、夫の妊婦体験、妊婦体操、赤ちゃんの育て方・沐浴実習 など (従事者) 保健師・栄養士					決算額			
					11千円			
		回数(回)	受講者数(人)		(別掲妊婦の両親姉妹等)	実績値		
			全数	(再掲妊婦)	(再掲)夫	9講座		
						進捗状況		
		計	9	190	99	91	2	4

事業に対する評価・課題等

・昨年度まで実施していたマタニティスクール・マタニティクッキングは参加者が少ないため今年度より中止し、夫婦で参加できる教室を充実させることとし、「パパママスクール」の回数を増やして実施した。  
 ・「学級の内容に満足できた」と答えた妊婦は99.0%夫も98.9%と満足度は高い。  
 ・出産まで「親になる」自覚を持ちにくい夫も多いと思うが、少しでも自覚を促していきたい。

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成26年度予定

・教室の内容を検討し、利用しやすいプログラムとする	予算額
	16千円
	目標値
	8講座

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—